

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスこども館あいり		
○保護者評価実施期間	2025年12月4日		2025年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化されていないこと	月ごとに活動予定表を作り工夫している。 活動の説明は、年齢を分けて未就学児に合わせた説明を行っている。	当日の朝礼にて最終確認を行う。
2	児童の特性に合わせた療育をしていること	ニーズ・アセスメントシート及び個別支援計画に目を通し、療育を行っている。	児童についての話し合いの場を設け、共通理解を深める。
3	保護者との連絡や意思疎通の機会を設けていること	児童、保護者面談の機会や帰り送迎の際にお話をする機会を設ける工夫をしている。	時間の都合が難しい保護者との意思疎通の機会を工夫し、時間を設けて行う。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の中で他のこどもと活動する機会がない。	課外活動や公園に行っているが他のこどもと活動が難しい。	イベントや行事などの情報収集し、積極的に参加する。
2	家族が参加できる研修会の機会がない。	お仕事の都合上、日程調整が難しい。	どんな内容の研修がいいのか調査を行い、検討する。
3	保護者同士が交流する機会が少ない。	お仕事の都合上、参加可能な方が少ない。	内容や場所を考え、複数回開催を検討する。